

# 次世代クラウドシンポジウム

## Symposium on the "Next Generation Cloud"

クラウドは、次世代の産業を創出しそれを加速させるための基盤として中心的な役割を演じています。

一方で、クラウドを取り巻く状況は、エネルギー問題低コスト化、高機能化、高セキュリティなど抜本的に解決すべき課題がまだまだ山積しており、それら課題の解決と革新的なクラウド技術の実現に対する社会的な要請は極めて高いという事ができます。

大阪大学では、このような社会のリアルなニーズに基づく課題を、'Industry on Campus'構想を持つ'Industry-University Co-Creation'体制のもと、オープンイノベーション型の産学連携共創の一環として積極的に進めています。本シンポジウムではクラウド事業者から見た次世代クラウドやその展望、及び具体的な研究活動紹介を行います。

**日時** 2018年2月20日(火)13:00~17:30(開場12:30)

**会場** 東京国際フォーラム ホールD7  
〒100-0005東京都千代田区丸の内三丁目5番1号  
TEL 03-5221-9000

**定員** 230名(要予約・申込先着順)

**参加費** 無料

### 基調講演



日本マイクロソフト(株)  
執行役員 榊原 彰



Google  
Evangelist 佐藤 一憲



(株)富士通研究所  
取締役 堀江健志

# プログラム

はじめに

13:00 – 期待する事(1) (国)大阪大学 総長 西尾 章治郎

13:15 – 期待する事(2) 富士通(株) 代表取締役社長 田中 達也

基調講演 クラウド事業者から見た次世代クラウド

13:30 – 加速するマイクロソフトのインテリジェントクラウド戦略  
日本マイクロソフト(株) 執行役員 CTO 榊原 彰

14:15 – TensorFlowとCloud MLで広がる、現場で使える機械学習  
Google Evangelist 佐藤 一憲

15:00 – デジタルアニーラが切り拓く新たなクラウド  
(株)富士通研究所 取締役 堀江 健志

– 休憩 –

研究講演

16:00 – What is Deep Learning Unit (DLU)?

16:20 – DNA Sequence by DLU

16:40 – Cold Storage Geo Replication(Hot/Cold Classification)

17:00 – AI Cloud

おわりに (株)富士通研究所 代表取締役社長 佐々木 繁

※スケジュール・実施内容は、都合により一部変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



## Web申込

以下リンクのフォームよりお申込みください。

<http://www.fujitsu-cl.cmc.osaka-u.ac.jp/>

## アクセス

東京国際フォーラム ホールD7

〒100-0005東京都千代田区丸の内三丁目5番1号  
TEL 03-5221-9000



< JR線 >

有楽町駅から徒歩1分  
東京駅から徒歩5分

< 地下鉄 >

有楽町線  
有楽町駅から徒歩1分  
地下コンコースにて連絡  
(D5 出口)

### 基調講演(1) 「加速するマイクロソフトのインテリジェントクラウド戦略」 日本マイクロソフト(株)執行役員 CTO 榊原 彰

概要：今日、ビッグデータ分析やIoT・AIの技術によって企業のビジネスモデルが大きく変容しようとしている。マイクロソフトは現在自社のクラウドサービスであるAzureをインテリジェントクラウド化し、さらにインテリジェントエッジの拡充によってさらなる利便性と機能性を追求している。本講演では、マイクロソフトのテクノロジーがどのように発展していくのか、そのエッセンスを述べる。

### 基調講演(2) 「TensorFlowとCloud MLで広がる、現場で使える機械学習」 Google Evangelist 佐藤 一憲

概要：Googleが開発したオープンソースの機械学習ライブラリTensorFlowは、2015年に公開されてから、機械学習の「民主化」を推し進める原動力となってきました。さらにGoogleのクラウドサービスCloud Machine Learning Engineとの組み合わせで、ディープラーニングの恩恵を低いコストで手軽に活用できる環境を提供します。このセッションでは、ディープラーニングによるきゅうり仕分け器を自作したきゅうり農家を始め、中古車オークションのサービス向けの画像認識システム、さらに食品工場における不良品検出など、TensorFlowがビジネスの現場に導入された事例を紹介します。

### 基調講演(3) 「デジタルアニーラが切り拓く新たなクラウド」 (株)富士通研究所 取締役 堀江 健志

概要：クラウド技術の進化により、企業活動や社会における問題を解決する手段としてコンピューティングの重要性が増している。さらに世の中には解決できない問題がまだ多数存在し、コンピューティングの革新が求められている。富士通は、量子コンピューティングに着想を得て、組み合わせ最適化問題を高速に解くデジタルアニーラを開発した。デジタルアニーラは、分子類似性検索や金融ポートフォリオの最適化などをはじめとする新しいサービスの提案を可能にし、さらには企業の成長を支える新しいコンピューティングの世界を切り拓いていく。

# 大阪大学主催 次世代クラウドシンポジウム

- ◆ 開催日時： 2018年2月20日（火）13：00～17：30（開場12：30）
- ◆ 会場： 東京国際フォーラム ホールD7
- ◆ 定員： 230名（要予約・申込先着順）
- ◆ 参加費： 無料

## 〔開催趣旨〕

クラウドは、次世代の産業を創出しそれを加速させるための基盤として中心的な役割を演じています。一方で、クラウドを取り巻く状況は、エネルギー問題、低コスト化、高機能化、高セキュリティなど抜本的に解決すべき課題がまだまだ山積しており、それら課題の解決と革新的なクラウド技術の実現に対する社会的な要請は極めて高いという事ができます。

大阪大学では、このような社会のリアルなニーズに基づく課題を、'Industry on Campus' 構想を持つ 'Industry-University Co-Creation' 体制のもと、オープンイノベーション型の産学連携共創の一環として積極的に進めています。

本シンポジウムではクラウド事業者から見た次世代クラウドやその展望、および具体的な研究活動紹介を行います。

- 主催／大阪大学
- 共催／富士通株式会社
- 協力／グーグル／日本マイクロソフト株式会社

## <プログラム>

- 13:00～ はじめに (国) 大阪大学 総長 西尾 章治郎
- 13:15～ 期待すること 富士通(株) 代表取締役社長 田中 達也
- 13:30～ 基調講演① 「加速するマイクロソフトのインテリジェントクラウド戦略」  
日本マイクロソフト(株) 執行役員 CTO 榎原 彰
- 14:15～ 基調講演② 「TensorFlow と Cloud ML で広がる、現場で使える機械学習」  
Google Evangelist 佐藤 一憲
- 15:00～ 基調講演③ 「デジタルアニーラが切り拓く新たなクラウド」  
(株)富士通研究所 取締役 堀江 健志

(休憩 15:45～16:00)

- 16:00～ 研究講演(1) What is Deep Learning Unit (DLU)?
- 16:20～ 研究講演(2) DNA Sequence by DLU
- 16:40～ 研究講演(3) Cold Storage Geo Replication(Hot/Cold Classification)
- 17:00～ 研究講演(4) AI Cloud
- 17:20～ おわりに (株)富士通研究所 代表取締役社長 佐々木 繁

## <WEB申し込みフォーム>

以下のリンクにアクセスして、Web申し込みフォームより登録をお願いします。

<http://www.fujitsu-cl.cmc.osaka-u.ac.jp/>